

又ハ勞銀度莫ク勵行シ外ニ工事毎ニプレミヤム制度ヲ設ケテ獎勵スル事。

三、本年十二月末ニ復テ不當ノモノニ對シ改訂ヲ行ヒ公平ヲ計ルベキ筈ニ件ヲ此ノ際繰上実行スル事。

四、職長、技師、同心得等ニ對シテハ此ノ際特別ニ手當ヲ又給シ職工ノ善導ニ從事セシムル事。

當日工場平穩ナリ、但シ朝来赤腕章ナル船渠職工ト思ヒバキモノ數十名當所附近ヨリ神奈川沿海方面ニ散在セルヲ見受テ、

九月、或ハ九日、平日通り出勤ヲイシタル職工ハ朝来怠業状態ヲ示レ午前九時頃現場付技師ヨリ職工間ニ不穩ノ動勢アル首報告ニ接シ或ハ正午集會ニ企アルヤ、續報アリ、依テ

山田常務ハ之ヲ對策トシテ各工場職長、技師、同心得等

ヲ招集シ其ノ心得ヲ諭シ極力之ヲ鎮撫シ務ムル同時ニ職工ノ要求ヲ偵シ円満ナル解決ヲ得ル様努力ヲシテ訓示

專求ス余項ハ取纏テ正午迄ニ提出スベキ旨附言シ、午前一時山田社長及村上取締役ニ事件ノ次第ヲ函告シ、

正午常務取締役ハ社員一同ヲ食堂ニ招集シ從來ノ經過ヲ委細説明、上事ニ處シテ冷靜ニ慎重ニ能心度ヲ持スベキ旨訓示ヲイシテ又ハ目下工事中、工事ニ不都合ノモノ無クシテ力

監督シテ大野技師職工ノ要求ニ對スル計算ニ精査間ハ主事、直接職工トシテ接衝スル田中技師及山根主事、監

察、新聞社等外部關係ニ常務ニ隨從シテ山根主事